

鈴鹿市立井田川小学校 令和8年度 学校経営の改革方針
学校教育目標 豊かな心を持ち、自ら考え、たくましく生きるこどもの育成

<p>I わかる喜び、学ぶ喜びが実感できる学校</p> <p>◆ めざすこども像 ◆</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎基本を身に付けるとともに、主体的に学ぶこども ・健康への意識を高め、健やかな体をもつこども <p>○ 基礎的・基本的な知識及び技能の習得</p> <ul style="list-style-type: none"> →ICTを活用した個別最適な授業と協働的な学び →中学年以上の教科担任制の推進 →家庭学習の徹底 →生活習慣、学習規律の徹底 <p>○ 主体的・対話的で深い学びに向けた授業改善</p> <ul style="list-style-type: none"> →学調・みえスタの結果をふまえた授業改善 →ICTの活用推進と協働的な学び、深い学びの実現 →公開授業と事前・事後検討会の実施 →研究発表校や研修講座等への参加 <p>○ 読書活動の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> →学校図書館教育の推進 <p>○ 体力向上を意識した日常的な体育活動</p> <ul style="list-style-type: none"> →縦割り班活動等の充実 →全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果等をふまえた取組の推進 	<p>II 一人ひとりが大切にされる学校</p> <p>◆ めざすこども像 ◆</p> <ul style="list-style-type: none"> ・豊かな感性をもち、自律したこども <p>○ いじめ、長欠・不登校の未然防止</p> <ul style="list-style-type: none"> →組織的対応の徹底 →早期発見・早期対応の徹底 →関係機関等と連携した支援会議の設定 <p>○ 特別支援教育・人権教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> →「こども理解」と生活背景の把握 →保護者、関係機関等との連携強化 →中学校区人権教育推進委員会等の取組の推進 <p>○ 非認知能力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> →すべての教育活動における「やりぬく力」「自制心」「自己肯定感」「社会性」の育成 <p>○ キャリア教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> →外部講師、地域の人材や資源の活用 <p>○ 学校危機管理マニュアルによる安全安心な組織体制の確立</p> <ul style="list-style-type: none"> →避難訓練、交通安全指導等の充実 <p>○ 教職員の資質の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> →特別支援教育、人権教育に係る校内研修の実施
<p>III 保護者・地域から信頼される学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 保護者・地域と連携した安全・安心な組織体制 ○ 学校運営協議会での熟議をふまえた教育活動 ○ 地域の人材や資源を活用した取組の推進 ○ 学校だよりやHP等による情報発信 	
<p>IV 教職員が働きやすい学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 教育施設の整備 ○ 勤務時間の縮減と業務改善 ○ コンプライアンスの遵守 ○ 教職員の職場環境の改善 <p><数値目標></p> <ul style="list-style-type: none"> ・設定した日の定時に退校できた職員の割合:100% ・放課後に開催して60分以内に終了した会議の割合:100% ・年360時間、月45時間を超える時間外教職員:0人 ・1人当たりの月平均時間外労働時間:30時間以下 ・1人当たりの年平均休暇取得の目標日数:23日 ・独自取組……教職員自身による定時退校デーの設定……月1回 	